

東京基督教大学

卒業後アンケート結果

2022・2023 年度卒業生対象

東京基督教大学キャリア支援室

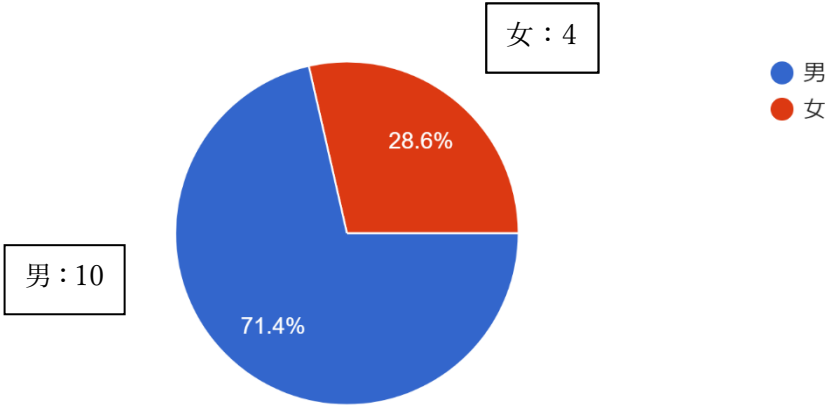
調査機関：2024 年 7 月 16 日～2024 年 8 月 23 日

回答数：14 件（88 名中）

東京基督教大学・卒業後アンケート結果

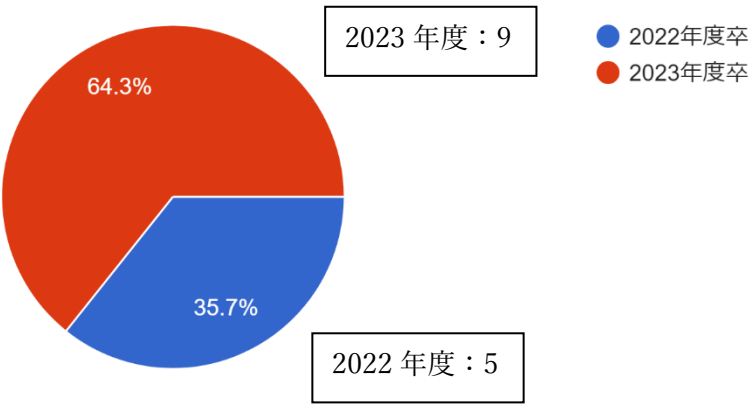
性別を選択してください。

14 件の回答



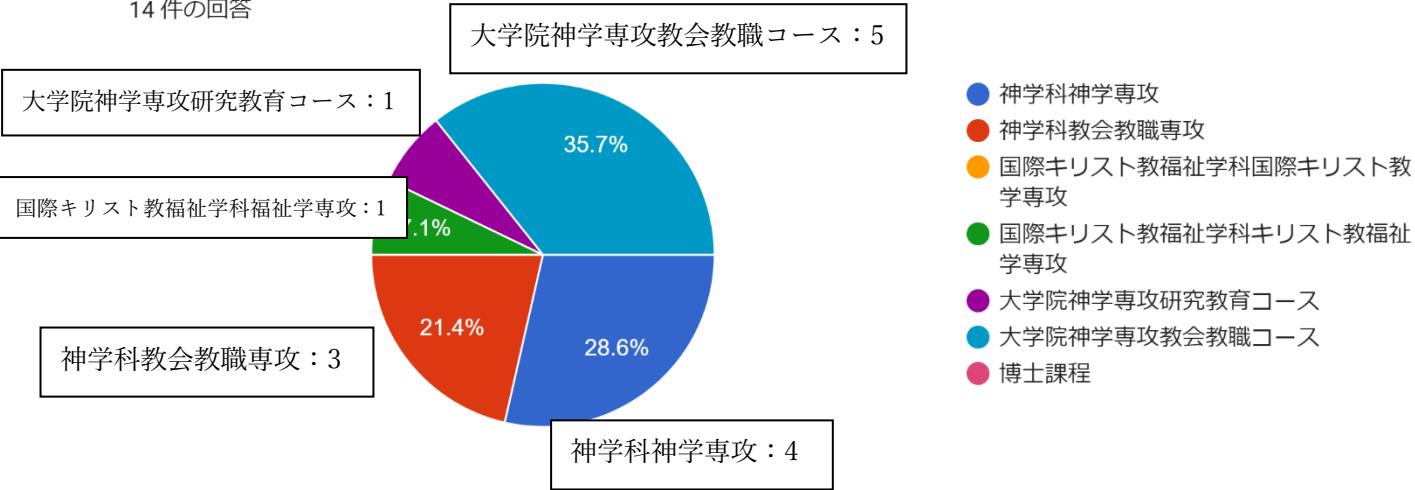
卒業年度を選択してください。

14 件の回答



所属していた学科を選択してください。

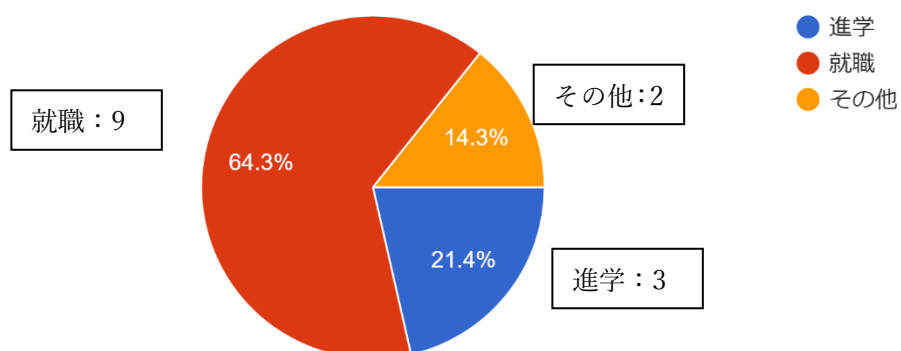
14 件の回答



【卒業時の進路について】

卒業時の進路状況について当てはまるものを選んでください。

14 件の回答



◎その他について

差し支えなければ卒業時どのような進路を歩まれたかご記入ください

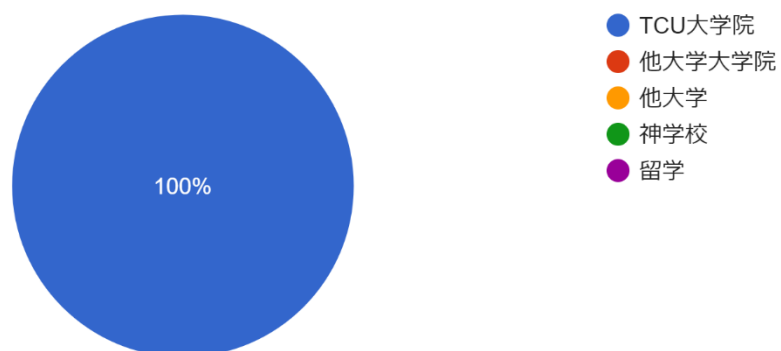
2 件の回答

- ・教会教職者
- ・サラリーマンを継続しながら、母教会担任として奉仕

【進学について】

進学先について当てはまるものを選んでください。

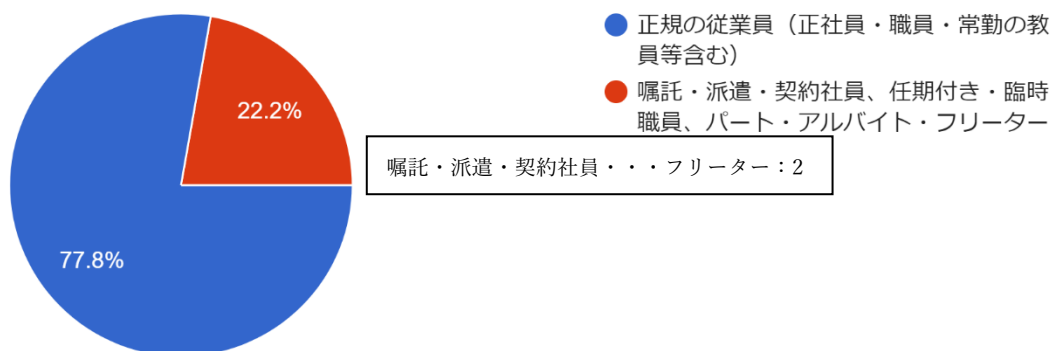
3 件の回答



【就職について】

現在の就業形態について当てはまるものを選択してください

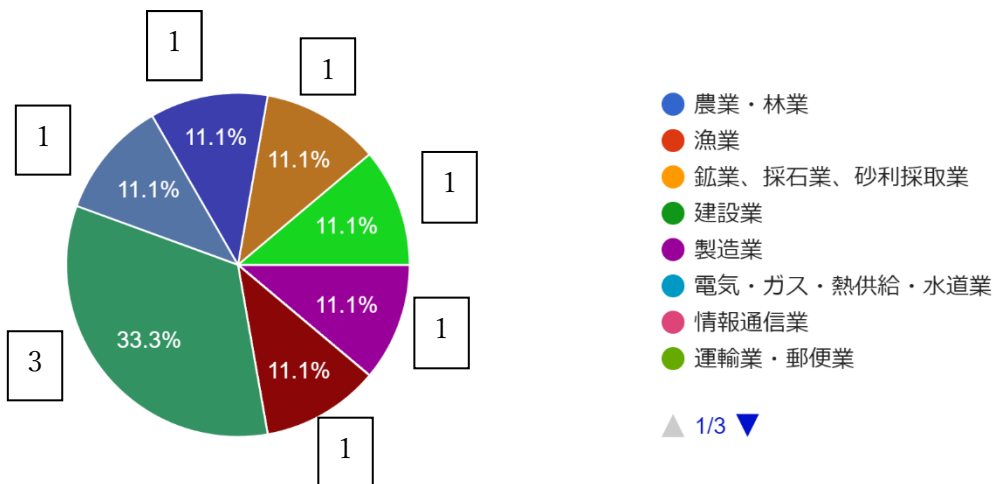
9 件の回答



正規の従業員（正社員・職員・常勤の教員等含む）：7

現在の勤務先の業界について当てはまるものを選択してください。

9 件の回答



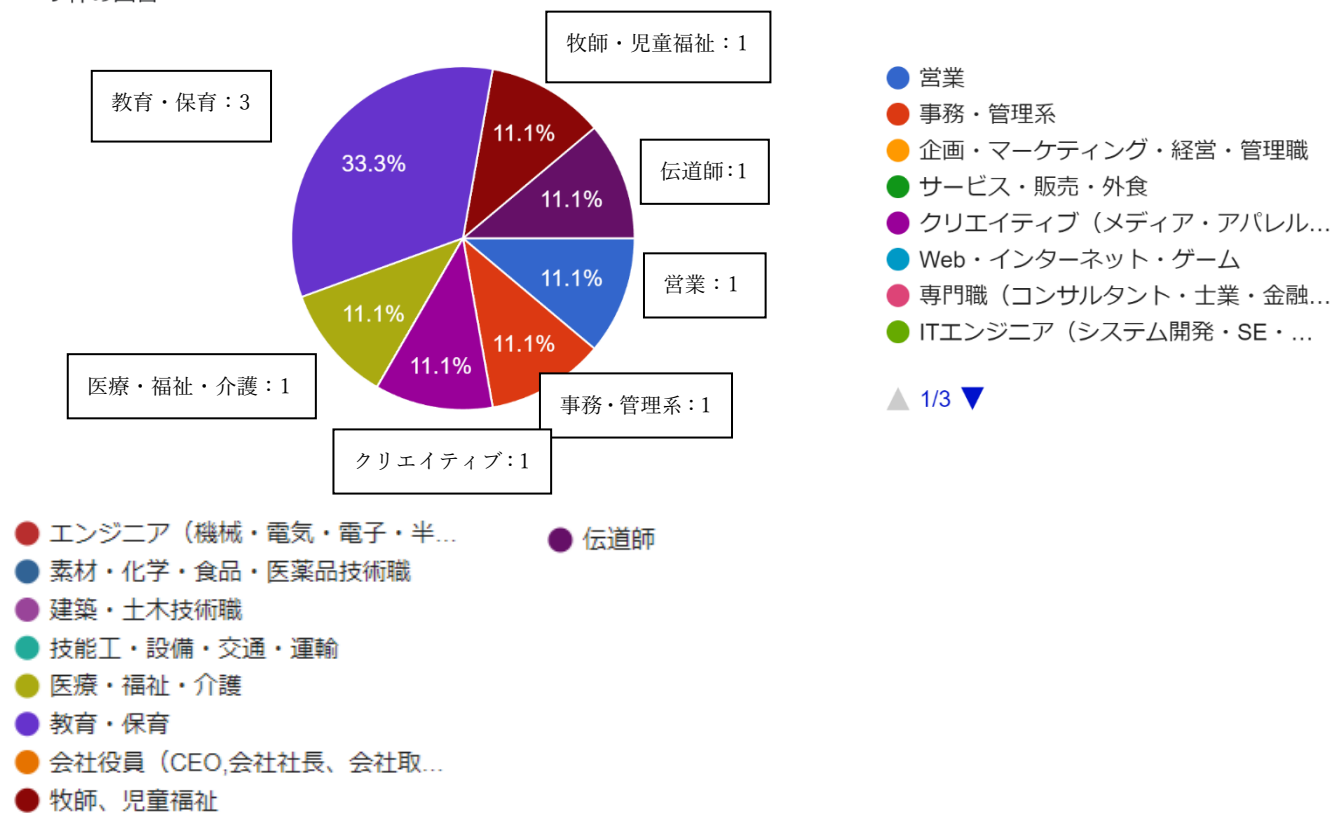
- 卸売業・小売業
- 金融業・保険業
- 不動産業・物品賃貸業
- 学術研究・専門技術サービス
- 宿泊業・飲食サービス業
- 生活関連サービス業・娯楽業
- 教育・学習支援業
- 医療・福祉
- 複合サービス
- サービス業(他に分類されないもの)
- 公務
- 牧師・児童福祉
- 教会
- 教会の伝道師

▲ 2/3 ▼

▲ 3/3 ▼

現在の職業（業種）について当てはまるものを選択してください。

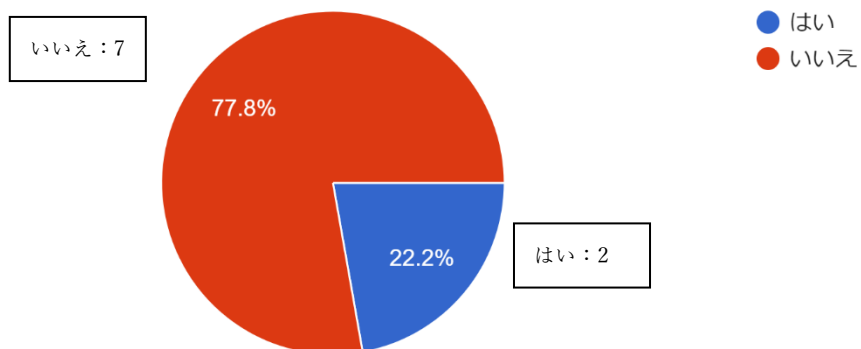
9 件の回答



▲ 2/3 ▼

今まで転職または離職をしたことがありますか？

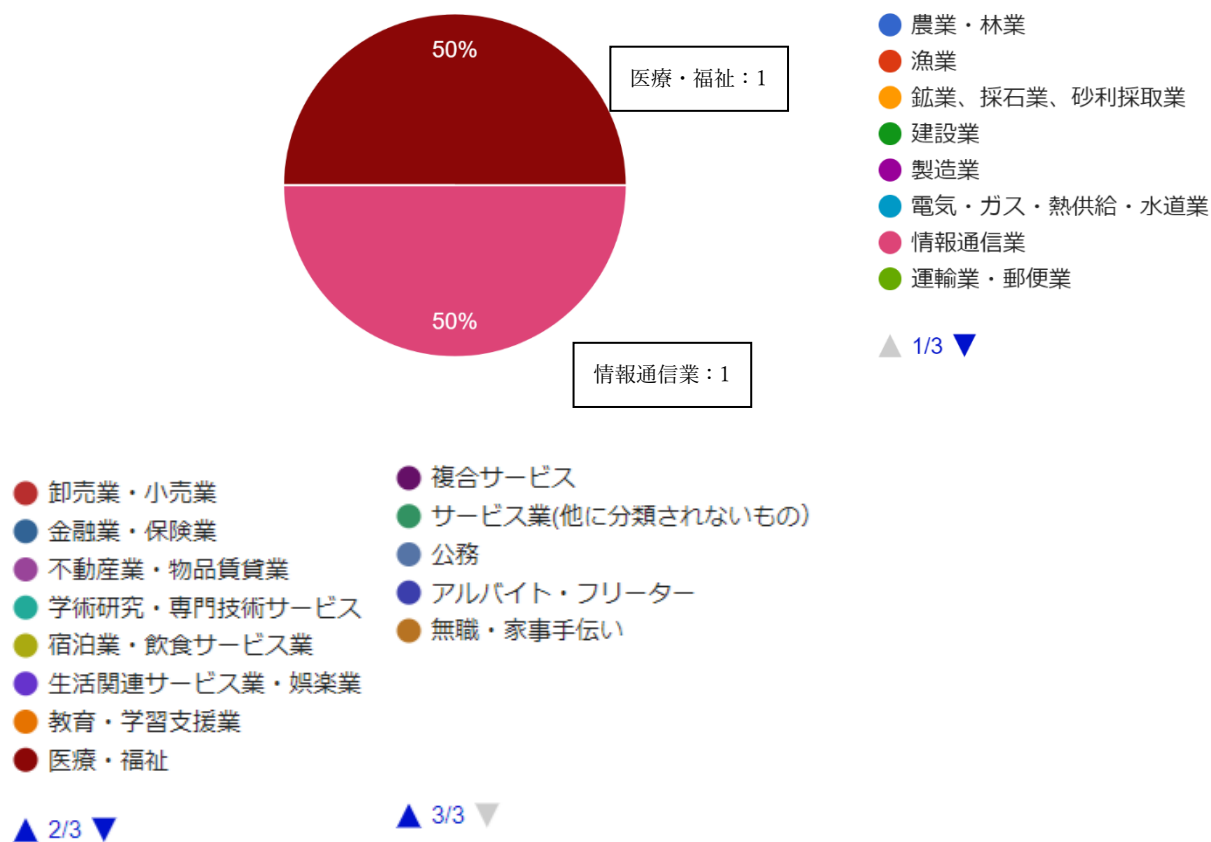
9 件の回答



【転職または離職について】

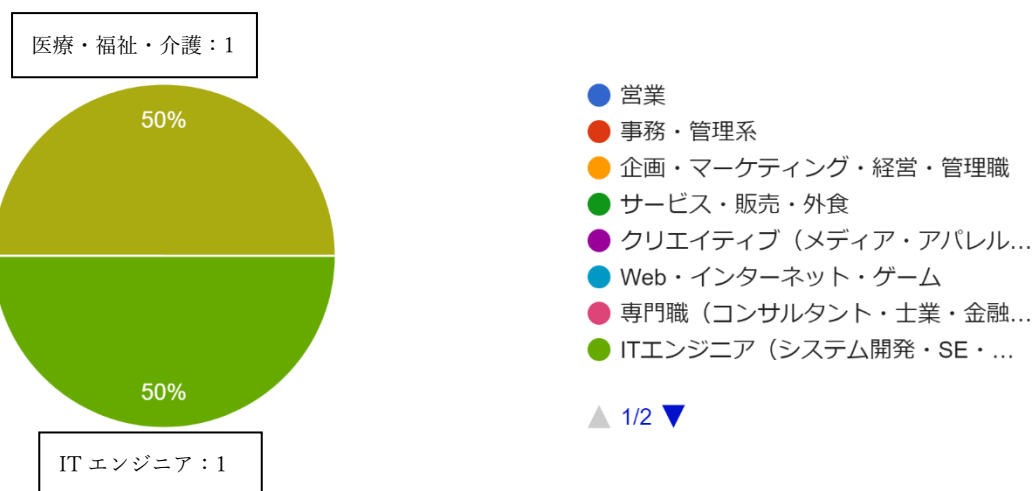
卒業後直ぐ（転職前） 就職した業界 について当てはまるもの を選択してください。

2 件の回答



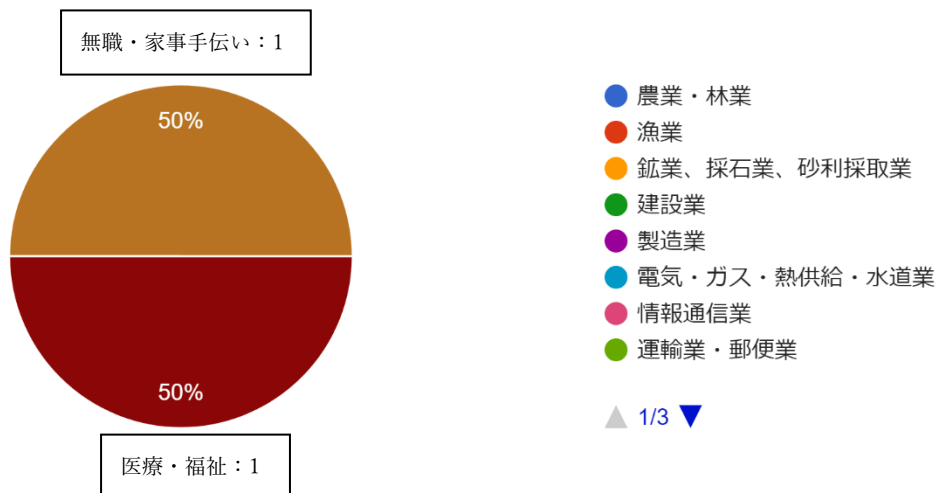
卒業後直ぐ（転職前） に就職した職種 について当てはまるもの を選択してください。

2 件の回答



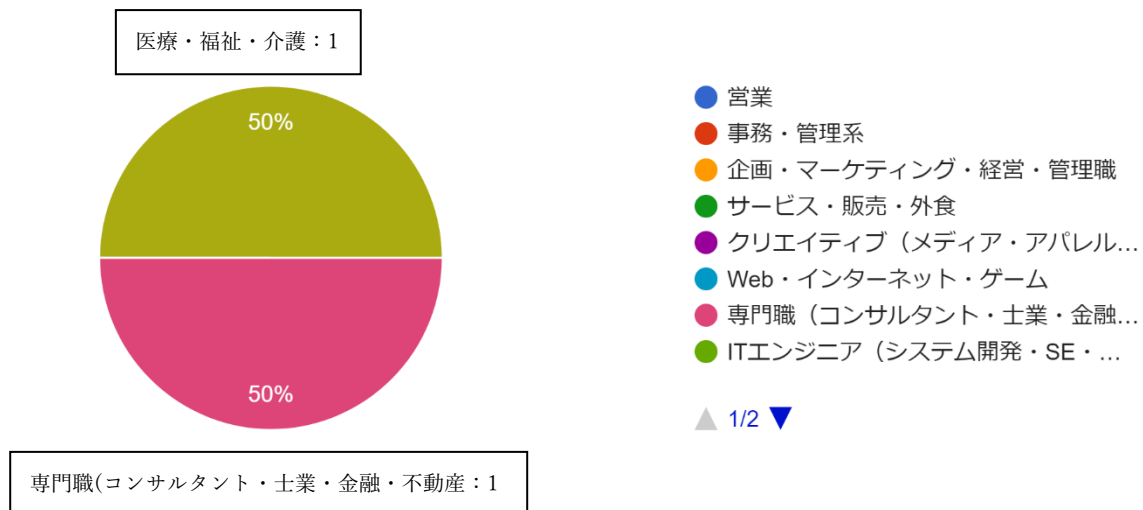
転職先の業界 について当てはまるもの を選択してください。

2 件の回答



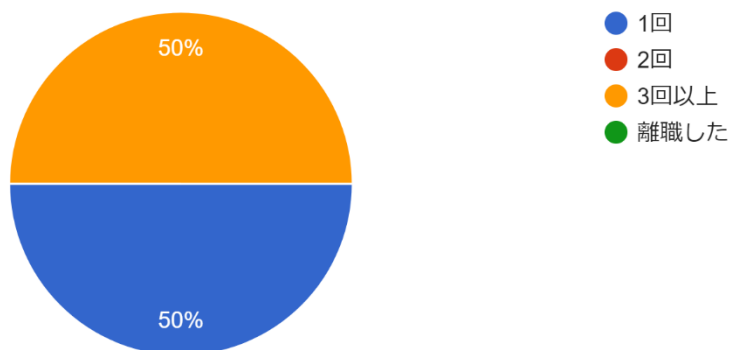
転職先の職種 について当てはまるもの を選択してください。

2 件の回答



今まで何回転職をしましたか？

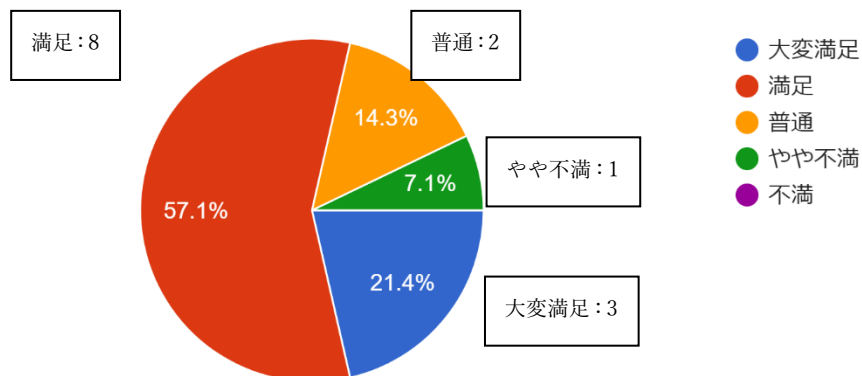
2 件の回答



【TCU の満足度について】

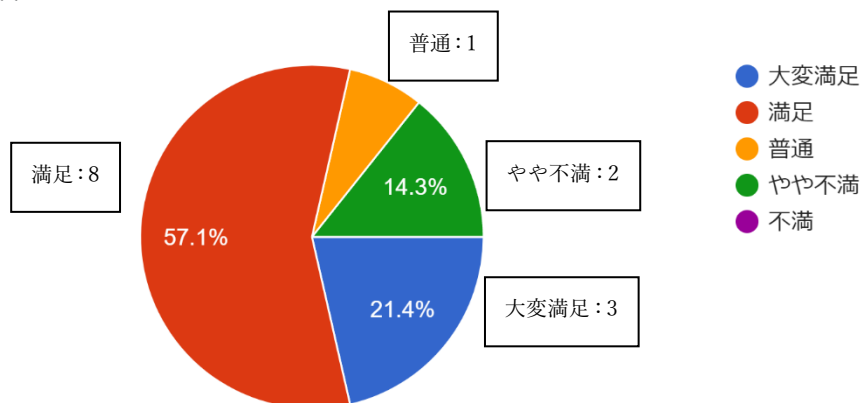
TCUの全体的な教育内容に満足できましたか？

14 件の回答



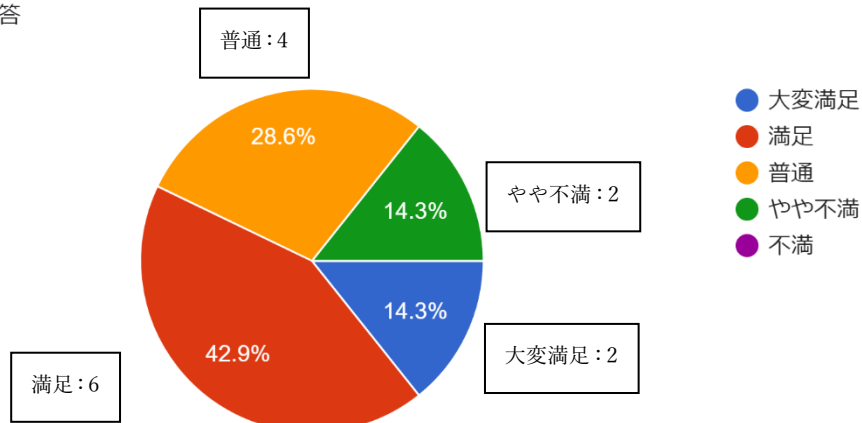
学習や研究に関わる施設や設備に満足できましたか？

14 件の回答



進路支援は十分でしたか？

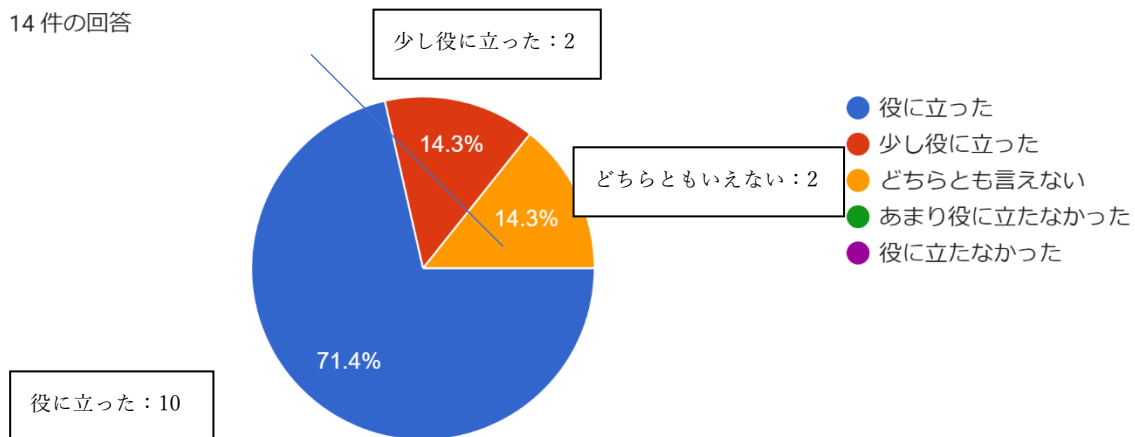
14 件の回答



【大学時代にあなたが学習を通して身につけ、卒業後役に立ったと思うことについてお聞きします】

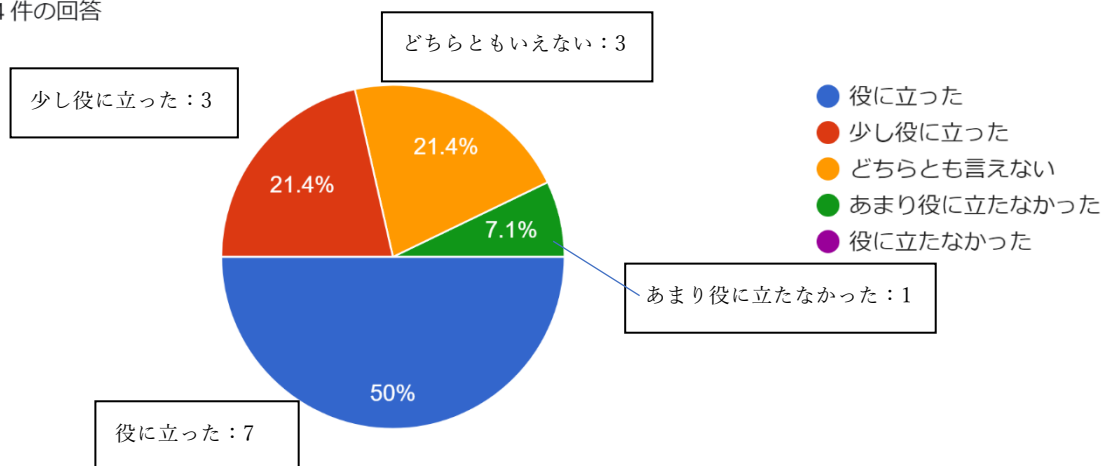
聖書と神学の基礎的・専門的知識

14 件の回答



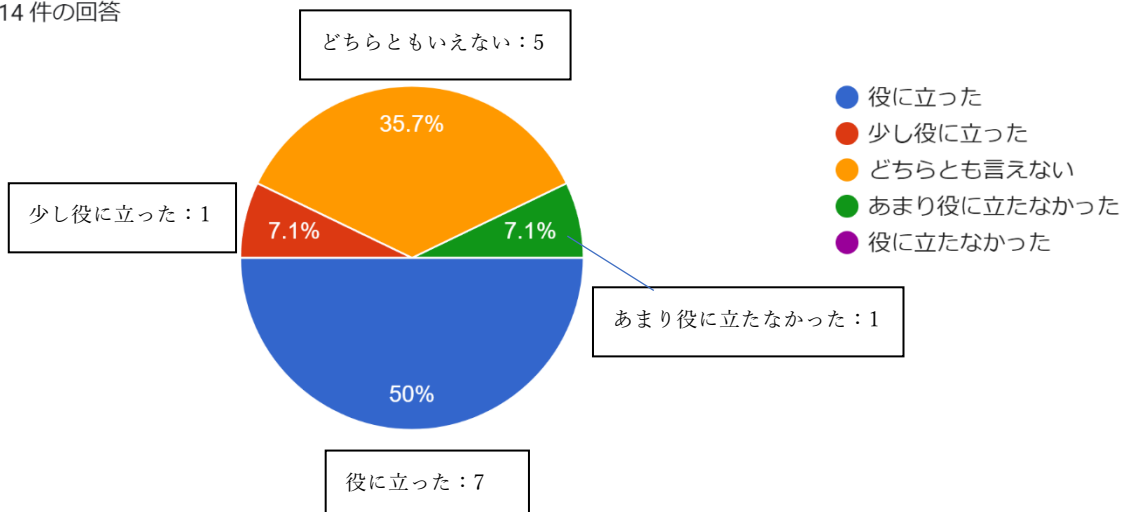
国際的な学問領域における基礎的・専門的知識

14 件の回答



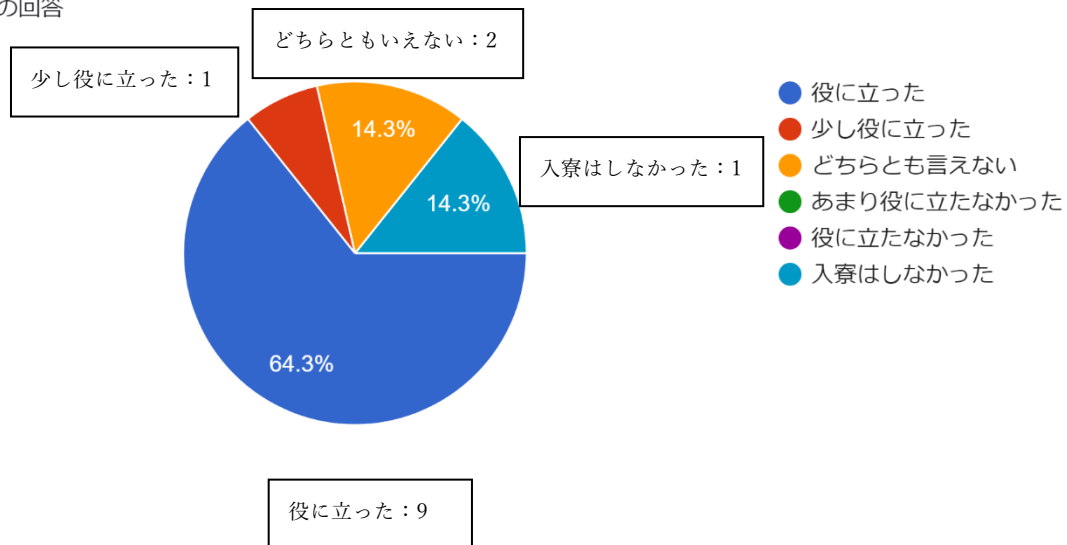
福祉的な学問領域における基礎的・専門的知識

14 件の回答



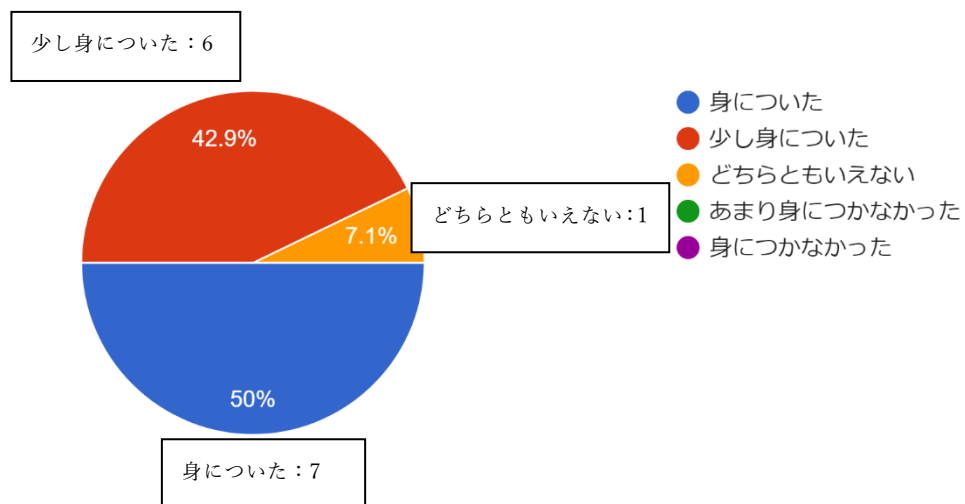
寮生活が社会に出て役立ちましたか

14 件の回答



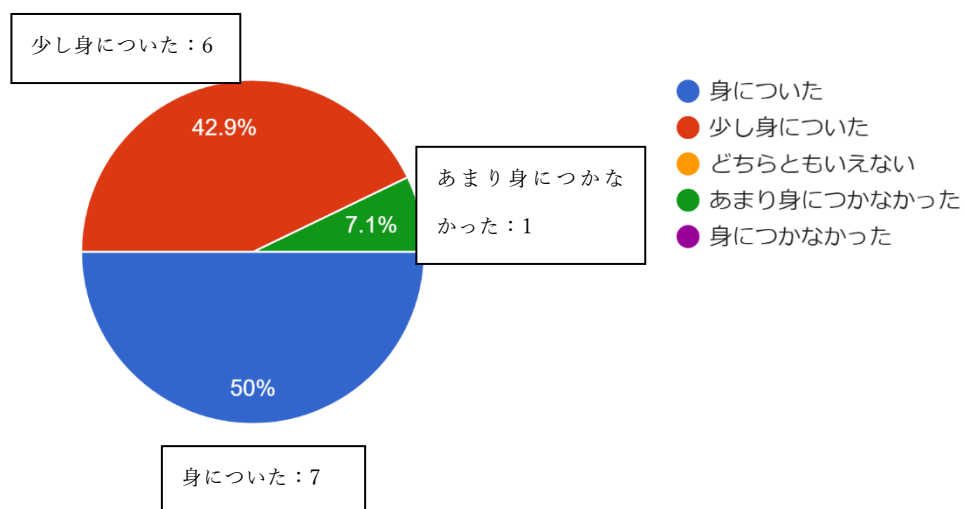
論理的思考力

14 件の回答



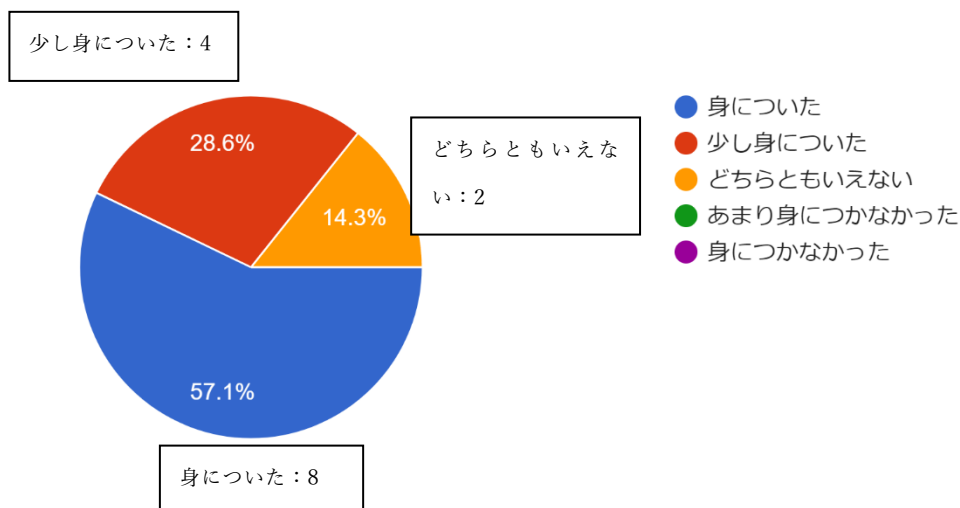
情報分析力

14 件の回答



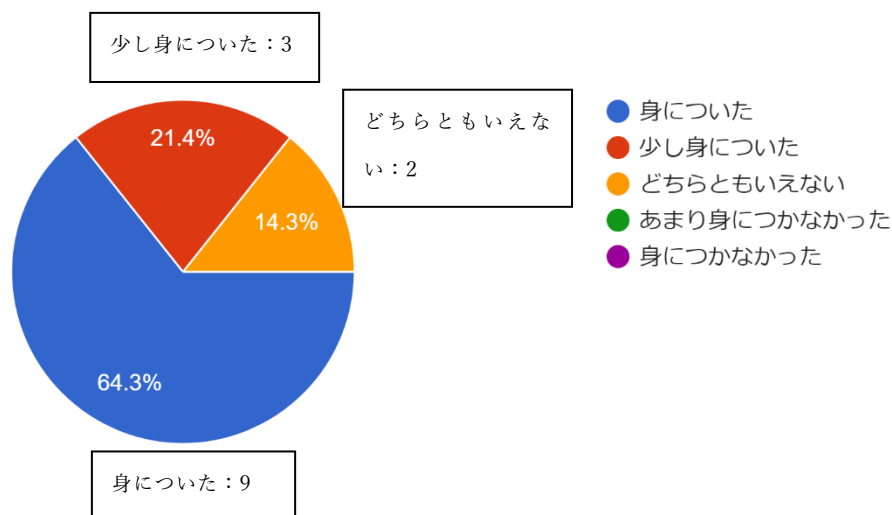
コミュニケーション能力

14 件の回答



クリスチャンとして社会貢献する姿勢

14 件の回答



今後、TCU の学びとしてあなたが必要だと思うことを自由に記述してください。

9 件の回答

・社会人経験後、TCU に入学する学生もいますが、高校卒業してストレートで TCU に入学する学生も増えてきています。コロナで先輩後輩の交流がほとんどなかった時期を挟んでのそのような状況の中では、リーダー的ポジションに置かれる人の求められる責任の大きさや、周りに与えるリーダーの方針・性格の偏りが与える影響は大きいです。全員のケアは難しいことでも、特にリーダー的立場に置かれている人々の指導やケアに、学校はもっと積極的であって欲しいと思います。

寮生活は、学校が掲げている学びの一つであるからには、寮生活の問題や内情にも積極的に関わって欲しいと思います。

・一年生から学ぶ組と、編入組の価値観や常識の差と、それによって生じる軋轢が目立ちます。

編入生の学習モデル内容の見直しが必要だと思います。「モデルに無い学部授業だから取らなくて良い」という印象をどうしても持つものですから、学校側が積極的に、学生たちに必要な学びの内容とスタイルを世代の特徴に寄り添いながらリフレッシュしていく必要はあると思います。

・キリスト者としての価値観を持ちながら、TCUには「この世を『知恵』をもって生き抜く」部分が足りないと思います。クリスチャンは世の中を先陣きって引っ張っていくくらいの存在でありたいものですが、世の中では当たり前改善されたり、進んでいる事にも追いつけていないのが現状ではないかと思います。日本人と会話をするためには日本語を知る必要があるように、何クリスチャンと交わるためには彼らが生きる“言語”を知る必要があると思います。神学校以外にも他大学との交流や、先生を招いての講演があってもいいのではないかと思います。

「クリスチャン」であるといいながら、神様の目からみた時に“クリスチャン”でない人もいますので、私たちが何を持って「クリスチャン」と決めるかは難しい部分でありますし、神さまが豊かに与えている知恵やめぐみを私たちが「クリスチャンかどうか」という枠組で安易に損なう必要もないと思います。

・無教会主義者を視点とした授業があっても面白いのかなと思います。分かりにくくてすみません。

・就職活動を早く開始するように促すべきです。TCUの卒業生の多くは牧師や伝道者になっていきます。しかし、社会を経験しないまま教職者になるべきではありません。TCU生として就職活動するのは不利であることは確かですが、宣教に出て行くのであれば、社会に出て働くという経験が牧会者として問われてきます。そのため、大学として学生を社会に出るように促すべきです。

以下は私の個人的な具体案です。参考にしていただければ幸いです。

●ITパスポートや簿記などの資格取得を1年生の段階から促す。⇒少しでも就活に有利になるような資格を取るように奨める。

●第二のキャリア教育の授業を設ける。⇒1年生で受けるキャリア教育の授業も社会を学ぶ基礎になるが、実践的なビジネスマナーや具体的な就職活動の方法を学ぶ機会が少ない。

●企業へのインターンを必須にする。⇒インターンを通じて少しでも社会で正社員として働く意識を持つきっかけをつくる。

●キャリア教育の授業などでビジネスマナーを学ぶ機会を設ける。⇒就活におけるビジネスマナーを学ぶ機会が少ないように感じる。

●キリスト教系企業でない一般企業でも、経営者がクリスチャンであるなど少しでもTCUと関係がある企業に大学側がアプローチする。(山崎製パンやそのグループ企業等) ●可能な限り一般社会で働いている卒業生を紹介し、OB・OG訪問させる。 ●キリスト教系企業や福祉関連以外の一般企業に就職した卒業生をキャリア教育の授業に招く。⇒一般企業で働く卒業生の実体験を聞くことで卒業後社会で働くイメージを持ってもらうようにする。 ●一般企業で社会人経験を経て3年次で入学した在學生にキャリア教育に協力していただく。⇒普段TCU内で関わりがある編入生の方がより親身に就職相談をしやすいくと考える。社会を経験してきた方々の助言は、社会に出た経験のない一年次入学の学生にとって大きな力となります。私自身も現在大学院生の小尾さんやオジェヒョンさんから就活のアドバイスを頂きました。

・学部にも簡単な聖書釈義についての講義があると良いと思いました。

・忍耐

・学生同士の話し合いの場は設定されているが、意見の交換だけでとどまっている。1つのテーマを突き詰め、深まりのあるディスカッションの場があるとよい。

- ・より多くの実践的学び
- ・福祉と国際を統合した人間理解のゼミ
- ・専門分野が各方面にもう少し尖ると面白い。 ノンクリスチャンとの交流の機会。他大学(神学大学、ミッションスクールに限定せず)との交流や、外に出る機会、外部との繋がり の機会を設ける。

【その他何かありましたらご記入ください。】

7 件の回答

- ・学生たちの求めている必要と、学校側が「学生のために」と思って提供する支援が上手く噛み合っていないように思います。

一部の関係性だけで話が進められて、「この人たちが学生代表になりました。」と決定だけが通達されるやり方にも違和感があります。

TCU で行われている活動それぞれあると思いますが、有志で行われているのか、学校公認の公式で行われていることなのか、一つ一つが曖昧なため、学校や活動する学生に対する不満や不信感にも繋がります。問題が生じた時に対応できる窓口や責任者の曖昧さに繋がり、誰も責任をおわない(おえない)原因にもなると思います。

- ・TCU は他大学と比べて、退学者や休学者が多いように感じます。個人的にですが。

日本のクリスチャン人口がそれでなくても少ないのに、それはいかがなものかと思います。

私自身も旧母教会と在学中に揉めることがありましたが、TCU 卒業後によりよく神様と自分の関係を構築できた気がしております。

ただ、神学専攻を卒業したにも関わらず、教職者として歩みを進めることができたのは TCU のおかげだと思っております。関わってくださったすべての方々にこの場をお借りしてお礼を申し上げます。

自分自身の歩みを祈りつつ、TCU の益々の発展を陰ながら応援させていただきたいと思います。

今後とも宜しくお願いします。

・4年間ありがとうございました！楽しい日々を過ごしたことは今でも思い出して懐かしくなります。これからの TCU のために祈っています！頑張ってください！

- ・特にない。
- ・卒業後のつながりにフォローアップ
- ・総合神学科になって間もないのに、学科名を変更するのは、TCU が迷走しているように見える。
- ・とくになし。